

子育てと教育・福祉の充実をめざします

神戸市議員 (東灘区選出) **やの こうじ**

事務所：神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207  
 TEL/FAX 078-841-2255  
 ✉ yano.koji2018@gmail.com  
 市議員団ホームページ▶https://kobe-miraisig.jp/

市議員団ホームページ

編集・発行：こうべ未来 市議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

## 令和5年 第3回定例市会【9月議会】開催 日程(9月14日～10月24日)

9月議会の決算特別委員会にて、建設局、危機管理室、消防局、水道局に対して質疑を行いました。市民のみなさまから届いた様々な課題の改善・実現に向けて、市会でも機会ある度に声をあげています。

引き続き、安全・安心なまち神戸・東灘をめざして、全力で努めてまいります。

### 建設局への質疑 (9月27日)



質疑の様子



#### 1. 公園施設の改築更新について

**質疑** 市民の方から「遊具が使用できないままだ」「公園のベンチの塗装がすぐに剥がれてしまう」など様々な要望が届くが、公園施設の改築更新には、このような要望も踏まえているのか。

**答弁** 公園利用者の安全確保を最優先に、地域のみなさまの声を十分に聞きながら整備を行っていききたい。

**要望** 市民からの小さな要望にも丁寧に取り組んでいただき、子どもたちが楽しく遊べる公園づくりをお願いしたい。



甲南町小公園：丸太型イスの設置



宇柳公園：時計の設置と巨石の撤去

#### 2. 拠点公園の整備について

**質疑** 拠点公園※に六甲アイランド公園も対象とし、障がいのある子もいない子もともに楽しめる、インクルーシブ※の視点を取り入れていただきたい。また、エアコン完備の授乳室や更衣室等も併設できないか。



KOBEパークリノベーション

**答弁** 六甲アイランド内の公園は、開設から30数年が経過している。障がい者や乳幼児も利用できる「インクルーシブな視点」を意識した施設整備が重要だと考えている。

六甲アイランド公園など拠点公園の整備には、誰もが使いやすい公園づくりに努めていきたい。

※拠点公園…地域のイベント利用など、まちづくりの核となる公園

※インクルーシブ…障がい者に限定しない全ての人を対象とし、様々な差異を全て包み込む考え方

**要望** 六甲アイランドのサン広場に、エアコン完備の授乳室(ふわふわドーム前)が開設されている。今後も神戸市内に増やしていただきたい。



六甲アイランド・ふわふわドーム前の授乳室

#### 3. ハイキングコースについて

**質疑** 気軽に登山を楽しむ人が増えたことで、装備が十分でないまま入山する登山者が後を絶たず、救助を求める事案を大変危惧している。案内看板の設置など、種々の対策が早急に必要ではないか。



神戸登山プロジェクト

**答弁** より安全に登山をしていただけるよう、登山道の維持・補修はもとより、案内板や道標の新設・更新を計画的に進めていきたい。



布引の滝：周辺案内図

**要望** 十分な安全対策や情報提供(多言語対応)など、環境整備に努めていただきたい。

#### 4. 税関前歩道橋の整備について

**質疑** 三宮周辺地区と新港突堤西地区など、ウォーターフロントエリアをつなぐ「渡りたくなる歩道橋」の具体的な整備内容は、

**答弁** 架け替えにより歩道橋全体の幅員が現状約2mから4mに拡幅し、北西側の東遊園地と南東側のみなどのもり公園を斜めに渡る経路を新たに設けることで、上から見た形がN字状の全体形状となっている。



税関前：渡りたくなる歩道橋イメージ図

**要望** 南側に新設されるエレベーターについては、高齢者や複数台の車いすやベビーカーが利用しやすい大型のものを整備していただきたい。

### 危機管理室・消防局への質疑 (10月2日)



質疑の様子



#### 1. 避難所におけるスマホ等の充電対策について

**質疑** 災害情報の収集や家族等との連絡手段に、スマホ等を利用することから、多くの避難者が見込まれる小・中学校の避難所には、複数台の非常用蓄電池を配備すべきでは。

**答弁** 避難所の電力確保は、生活環境確保の観点から非常に重要である。蓄電池も含め様々な電力供給体制を構築し、避難所の電力確保に努めたい。



## 2. LINEを活用した災害情報の発信について



神戸市公式LINE

**質疑** 本市のホームページと同様に「神戸市公式LINE」も、災害が発生した際には、画面を災害モードに切り替えることや、災害に関する情報を積極的に配信すべきでは。

**答弁** 既存の発信ツールに加えて、SNSの活用も必要不可欠と考えている。LINEによる配信も前向きに検討したい。

**要望** 他市町村の良いところを取り入れながら、市民のみなさんが、安全安心に暮らせる取り組みを頑張っていたきたい。

## 3. 地域が設置する防犯カメラに対する支援の継続について

**質疑** 地域からのニーズが高い以上、今後も地域カメラに対する補助制度を本市として継続していくべきでは。

**答弁** 今後の防犯カメラ事業全体のあり方について検討を行っている。ご指摘も踏まえながらよく検討し、固まり次第お示しさせていただきたい。



**要望** ニーズが高い地域カメラの増設は、兵庫県警にとっても非常にプラスになる。県と連携しながら増強していただきたい。

## 4. 各消防署における防災教育の取り組みについて

**質疑** 親子見学会を各消防署で実施し、子どもの学びを通じて親世代にも防災意識を持ってもらうことが大切である。今後の地域の防災教育をどのように推進していくのか。

**答弁** 地域の防災力の向上のためには、全ての世代が防災に取り組む姿勢を持つということが大切である。幼稚園や児童館からの見学の受入れの際には、保護者の参加も促している。子どもたちとその親世代の防災意識が高められるように努めてまいりたい。

## 5. 地域防災の担い手の高齢化対策について

**質疑** 防災福祉コミュニティの活性化のために、若い世代が継続して防災に関心をもち、地域活動に参画しやすい仕組みが必要ではないか。

**答弁** 防災リーダー研修などに若い方々の積極的な参加を通して、地域で防災を担う後継者育成に取り組みたい。

**要望** 先日、住吉中学校生徒による人命救助という尊い行動に対し、東灘消防所長から感謝状の授与があった。教育委員会と連携し、今後も市立中学校生徒への心肺蘇生法研修の継続をお願いしたい。



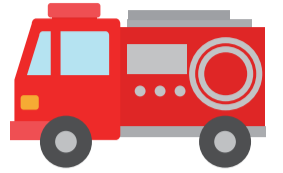
神戸市民防災総合センターにて

## 6. 消防団業務のICTの活用について

**質疑** 地域防災の中心的存在である消防団の活動を支援するためには、防災拠点や資機材整備のみならず、ICTも活用するなど、今の時代に合ったきめ細やかな支援が必要ではないか。

**答弁** 今後も消防団活動の支援のために、ICT技術をどう活用できるかという視点で、消防団の意見を聞きながら適切に進めたい。

**要望** 消防団の消防車更新の際には、誰もが運転できるオートマチック車で、エアコン付の車両をお願いしたい。



## 水道局への質疑 (10月3日)



質疑の様子



### 1. 水道料金の安定徴収について

**質疑** 水道料金の安定徴収のために、納付書での支払いから、口座振替やクレジットカード払いへの切り替えの促進が必要では。



水道局ホームページ

**答弁** 金融機関の追加や検診時に投函している検針票の裏面を利用した広報などを通して、切り替えの促進に取り組んでいきたい。

**要望** 納付書の発送は手間がかかり、払い忘れや長期出張中で納付できないケースもある。引き続き、切り替え促進の周知に努められたい。

### 2. 子どもたちへの広報について

**質疑** 学校側の事情や考え方もあるが、より多くの学校の見学を受けられる体制作りや、学校への働きかけの検討も必要ではないか。

**答弁** 学校の見学を可能な限り受け入れ、その体制も十分整備していきたい。  
浄水場見学や体験型の広報を行い、水道事業への興味関心が高められるように工夫していきたい。



一滴ちゃん

### 3. 水管橋の維持管理の強化について

**質疑** 地中にある配水管とは異なり、目視できる水管橋の漏水が、市民に与える不安は大変大きいものと思われる。水管橋の維持管理を、具体的にどのように強化していくのか。

**答弁** 水管橋の点検方法や劣化状態の判断基準の最新情報を収集しながら作業を進め、漏水等により市民にご心配をおかけすることがないように点検を強化したい。

**要望** 6月に発生した六甲大橋の水管橋の漏水事故では、市民に大きな不安を与えた。

点検される方が事故に巻き込まれないよう、ドローン等を活用し、最新の注意のもと取り組まれない。



神戸市須磨区：送水トンネル工事の視察